

－北陸地方整備局－

けんせつフェア北陸in新潟2021

1. はじめに

「けんせつフェア北陸」は、産・学・官の優れた新技術・新工法を一堂に集め、建設技術者の技術の研鑽・高揚並びに技術情報の交流の場とし、建設技術の高度化や、より広範囲な技術開発へとつなげ、積極的な活用促進を通じての地域づくり、建設業における担い手確保の広報を目的に、1993年から隔年で開催され、今回で第15回目を迎えるものである。本稿では、予定している開催内容を紹介する。

2. 概要

日 時：令和3年10月20日（水）～21日（木）

場 所：新潟市産業振興センター

主 催：「けんせつフェア北陸in新潟2021」

実行委員会

出展数：約150出展者

約400技術（うちインフラDX該当技術が約100技術）

3. 技術展示

「安全・安心」「自然・文化」「連携・活力」の出展テーマに分類して展示し、インフラDX該当技術も各テーマ毎に展示する。また屋外会場においては仮想面を設置してICT建設機械に搭乗して操作を体験できるようにする予定である。

なお出展技術のうち約60技術については、事前



屋内展示状況（2019年富山開催時）

録画したプレゼンテーション動画をYouTubeにて10月20日から11月30日まで配信する予定である。

4. 合同企業セミナー

担い手確保の一環として、建設関連企業による情報発信、将来の入職促進等を目的として、学生を対象としてセミナーを実施する。



合同企業セミナー（2019年富山開催時）

5. 講演会

i-Construction、インフラ分野のDX、新技術に関する動向等について5件の講演を行う。また、土木学会の谷口博昭会長により「[令和]の暮らしとインフラ・建設業」と題して特別講演を行う。これらについてはYouTubeでもLIVE配信する予定である。

6. 最後に（コロナ対策等）

展示ブース間の離隔確保、換気、消毒液の配置等の他、来場者は事前登録制とし、当日は会場出入口でQRコードによる入場者数管理を行い、必要に応じ入場制限等を行う。

また今後、「緊急事態宣言」や「まん延防止等重点措置」等の宣言などを踏まえて開催可否の判断を行う予定としている。

国土交通省 北陸地方整備局 企画部 施工企画課
くどう だいすけ
工藤 大輔